



ロータリーは機会の扉を開く





川崎大師ロータリークラブ週報

第48期

会長 猪狩 佳亮

副会長 大崎 克之

幹事 竹中 裕彦

SAA 横山 俊夫

例会日：毎週水曜日 12:30～

例会場：大本山川崎大師平間寺 金剛閣 客殿

<http://www.kawasakidaishi-rc.com/>

daisi-rc.1973 @ air.ocn.ne.jp

第2278回 (本年度 第15回) 例会 2020年10月28日 曇り

- 司会 横山 俊夫 SAA
- 開会宣言並びに点鐘 猪狩 佳亮 会長
- 斉唱 <友達になろう>
- ♪八尋 匡彦 ソングリーダー
- 卓話者の紹介 猪狩 佳亮 会長
- 市立川崎高校定時制 教頭 成田 滋 様
- 市立橘高校定時制 教頭 百瀬 実 様
- 市立川崎高校定時制 3年 深澤 里奈 様
- 市立川崎高校定時制 4年 細野 万柚子 様
- ゲスト紹介 猪狩 佳亮 会長
- 川崎信用金庫 大師支店長 早坂 清裕 様
- 舞川 扇彩 様 入会式 猪狩 佳亮 会長
- ・紹介 出井 宏樹 会員
- 日本舞踊舞川流 家元 職業分類：舞踊家
- ご家族はご主人。道場とお住まいは伊勢町。
- ・猪狩 佳亮 会長よりバッジとネームプレートの授与
- ・歓迎の言葉 猪狩 佳亮 会長
- ・ご挨拶



「出井さんとは 46 年の長いお付き合いでお誘いを頂

きました(笑)。阪神淡路大震災や東日本大震災の時に福島でボランティアをしたり、川中島小・中学校のふれあい体験講座などで踊りを通して活動しております。ロータリーの寛容の精神や奉仕の理想などについてご指導頂きながら勉強し、活動してゆきたいと思っております。」

- 宮崎 眞一 様 入会式 猪狩 佳亮 会長
- ・紹介 伊藤 佳子 会員
- 株式会社 松屋総本店 代表取締役
- 職業分類：和菓子販売 1963年9月生まれ。
- 逗子開成学園高校出身で、大師仲見世通り入り口の松屋さん。
- ・猪狩 佳亮 会長よりバッジとネームプレートの授与
- ・歓迎の言葉 猪狩 佳亮 会長
- ・ご挨拶



「今年はコロナの影響でどうなるかわかりませんが、私も工場に入っており、年末から2月3日の節分会までは通常だと繁忙期でなかなか出席出来ないかもしれませんが、ご理解下さい。宜しく願い致します。」

- 会長報告 猪狩 佳亮 会長

① 地区より、2021-22 年度 R 財団奨学生募集開始のご案内が届きました。ふさわしい候補者がいらっしゃいましたらご推薦下さい。2 月 19 日が締め切りです。

② 「第 37 回ロータリー青少年指導者養成セミナー (RYLA) のご案内」が届きました。

日時：2021 年 5 月 15 日～16 日

場所：高尾の森わくわくビレッジ

交流会 6 月 6 日 (日)

プログラムに見合う 18 歳～30 歳の方がいらっしゃいましたら、ご推薦下さい。

③ 川崎中央 RC 様より「創立 35 周年記念誌」を頂きました。事務局に保管してありますので、ご覧下さい。

④ 先週までご協力頂きました米山梅吉記念館 100 円募金について、皆様より募金頂いた 8,210 円を、10/22 振込しました。

● 幹事報告 竹中 裕彦 幹事

① 直近スケジュールの確認です。次週 11 月 4 日は祝日週休会です。その次 11 日が地域へ飛び出そう移動例会②地域清掃になります。べかの時同様に、12 時 30 分にここで点鐘し、大山門組と大師駅組に分かれて清掃活動後、恵の本さんに結集ランチとなります。

② 野澤さんご推薦の雨谷麻世さんチャリティ・コンサートのチケット第 3 回最終案内です。依然として残りわずか 8 枚だけとなってしまいました。11 月 2 日 18 時開場です。ご希望の方はお急ぎ下さい。

③ 弁論して頂きます定時制教育振興会への募金箱を回覧致します。ご協力をお願い致します。

● 出席報告 中村 眞治 出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2278 回	45	42	27	15	64.29 %
2276 回	44	41	22	19	53.66 %
前々回の修正メイクアップ 10 名・修正出席率 78.05 %					

メイクアップ

野澤 隆幸・林 鶴・秦 琢二・星野 祐治 各会員

● スマイルレポート 大崎 克之 副会長

川崎信用金庫 大師支店長 早坂 清裕 様

市立川崎高校 細野さん、深澤さん 渾身の卓話楽

しみにしております。

出井 宏樹 会員

舞川扇彩さんご入会おめでとうございます。

ロータリー活動を楽しんでください。

竹中 裕彦 幹事

① 舞川さん、宮崎さん、入会おめでとうございます！ご自分なりのロータリーライフを見つけて下さいね。

② 細野さん、深澤さん、渾身の呼吸・気楽の型で弁論宜しくお願い致します。

③ 笹沼さん、剣道の試合中にお電話すいませんでした。検温器の手配ありがとうございました。

猪狩 佳亮 会長

① 舞川さん、宮崎さん、ご入会おめでとうございます。ぜひ一緒にロータリーライフを楽しみましょう。

② 百瀬教頭、成田教頭、本日はご来訪ありがとうございます。深澤さん、細野さん、素敵な弁論を楽しみにしています！

③ 大谷堂さんのかりんとう饅頭、美味しい！さすが大師の名菓です。大谷さん、ありがとうございます。

本日のニコニコテーマ

『市立川崎高校 細野さん、深澤さん

渾身の卓話楽しみにしております。』

遠藤 悦弘 鈴木 幹久 野澤 隆幸 横山 俊夫

矢野 清久 岩井 茂次 鈴木 昇二 伊藤 佳子

須山 文夫 牛山 裕子 坂東 保則 内田 省治

松井 昭三 星野 祐治 布川 浩 大谷 茂

青山 正彦 奥山 啓寛 石渡 勝朗 各会員

● 委員会報告

◎ 青少年奉仕委員会 星野 祐治 委員長

次回ローターアクトの例会をオンラインで行います。日時は 11 月 3 日 (火) 19 時 30 分で「資産運用セミナー」と題して、会員からセミナーを開催します。アクターが一生懸命頑張ってますので、大勢のロータリアンの参加をお待ち致します。

● 第 1 回お茶菓子+(プラス)例会の説明 大谷 茂 会員
横山 S A A の「コロナ禍でも実出席の皆さんに少し

でも例会を楽しんで頂けるように」と云う趣旨説明の後、大谷会員より本日の大谷堂くかりんとうまんじゅうの説明をして頂きました。



～～～ 定時制高校生による弁論卓話 ～～～

◎ご挨拶と弁士紹介

市立川崎高校定時制 教頭 成田 滋 様



本日は、このような機会をご提供いただき誠にありがとうございます。また、日頃より市内高等学校定時制教育振興会に対しまして、御支援・御協力を頂戴し感謝申し上げます。

去る9月に実施致しました定時制生徒弁論大会に参加した生徒より、2名の生徒を連れてまいりました。最初にその生徒の弁論をお聞きください。

◎弁士：3年生 深澤 里奈 さん

市立桜本中学校出身で陸上部のマネージャーをしながら生徒会の副会長を務める。趣味は、ホラー系の映画鑑賞と食べる事。進学希望でワークショップやボランティアにも参加。

演題：『自分の芝生を青く見せるために』

「不登校」その言葉を聞いて「社会に対する適応能力のないやつら」「すぐ逃げる」このようにあまり良くないイメージを持つ人も多いと思います。そんな私も不登校生の1人でした。

今でこそ、過去の私は殆ど居ませんが中学生の頃は連鎖のように広がる友達の悪口、その悪口に乗っかってしまう自分、厳しい上下関係に耐えきれず、週に3回学校に行くのでさえやっとの状態でした。「何でこんな辛い状況なのにあの子はあんなに楽しそうなんだよ、何で私ばかりこんな思いしなきゃいけないんだ。」隣の芝生を妬んで、羨んで、自分は何をやったって駄目なんだと自己嫌悪。その悪循環。そして気付いた時には学校へ行けなくなっていました。当時の私は弱く、学校以外の場所に逃げていただけかも知れません。でも、こうも言えるのです。「当時の私にとっての居場所は家の中だけだった。」と。もしも両親が口うるさく「学校へ行け」と強制していたら、私の心の弱さを指摘し、認めてくれずにいたら、私はまた次の場所を見つけて逃げ回ることしか出来なかったと思います。そうやって次々と居場所を変え私を受け入れてくれる先はどこでしょうか…



当時の心境を振り返ってみても、私の経験した不登校に悔いはありません。むしろこの不登校を経験せず、この定時制高校に入学していなかったら、1年生の時、初めての校内弁論大会に出ていなかったら、高校でも同じような学校生活を過ごしこの場に立って自分の考えを演説するどころか他人を羨んでばかりだったと思います。

皆さんのイメージする不登校生はマイナスなことばかりだと思いますが、そんな不登校生でも変わった

いと思う気持ちがあれば絶対に変われます。私と言う存在がその証明です。楽しく過ごすのも辛く過ごすのも自分次第。今、過去の私と同じような境遇にいる子には、やりたいことがあるなら積極的に口に出すという事、悩んだら1歩踏み出す勇気を持ち、学校以外のどこかに飛び込んで、学校でも家でもない、サードプレイスを見つけて欲しいです。そうしたらきっと自分自身を肯定してくれる人が必ずいます。私がそうだったように。

そして過去の私を捨てた今は、中学校の頃には絶対にやらないと思っていた生徒会に入ったり、自ら主催のイベントを開いたり、色々な人と関わりを持つために興味関心のあるワークショップやボランティアに進んで参加するなど迷ったら沢山のことにチャレンジし、勉強だけが学びでは無い事を知りました。だからこそ学校の中だけでなく、外の世界に目を向け広い視野を持つようにしています。

よく隣の芝生は青く見えると言いますが、じゃあ自分の芝生は？青く見えますか？見えなかったら、どうしたら青く見えますか？肥料をまいたり、水をやったり、何日も何ヶ月も何年も何十年も、嵐の日も休まず手塩にかけて育てたらいつのまにか自分好みの青い芝生が出来上がっているはずですよ。そして、今私は充実した学校生活を送っています。その芝生を見ている人間が「いいなあ」と言ったとしましょう。さて、あなたは どう思いますか？隣の芝生は青く見えますか？

◎弁士：4年生 細野 万柚子 さん

市立東橋中学校出身で1年生から音楽部に所属しボーカル担当。趣味は、読書で事務系の就職活動中。

演題：『自分色に染まる』

皆さん、まずは目を閉じて下さい。そして、今から私が言う光景を想像して下さい。そこにはあなたがいます。隣には、あなたと結婚し、あなたが生涯をかけて愛する人がいます。想像出来ましたか？ありがとうございます。それでは目を開けてください。

さて、皆さんの隣にはどんな人がいたのでしょうか。

背の高い人。ぽっちゃりな人。髭が生えた人。それとも、美しい人でしょうか。私の隣には、髪が短くてさっぱりした顔立ちをした、笑顔が素敵な女性がたっています。私は心が女のまま女性を愛する同性愛者、レズビアンです。

細野万柚子という人間をよく知っている人ほど、この事実に驚いたかと思えます。何せ自分で覚えている限りでは、この性的指向について、母以外の誰にも話したことがないのですから。

しかし、「あなたは女性が好きなの？」と聞かれる機会がなかっただけで、特別隠そうとしていたわけではありません。それでもこうして改めて自分が同性愛者だと公言したのには理由があり、この発表を通して、過去の私と同じ悩みを抱える誰かの未来を、少しでも明るく、温かいものに変える手助けが出来たらと考えたからです。



これから私は、普通とは何か、皆さんにお話しします。題名は「自分色に染まる」です。

自分がレズビアンであることを自覚したのは中学1年生の時に、隣の席の女の子を好きになったことがきっかけでした。それ以前から集団での着替えや、友人からの過度なスキンシップなどに正体不明の緊張感を抱いていたのですが、その原因がすべて自分の性的指向にあると気付いた時、私がまず感じたのは、普通ではなくなることへの不安です。

普通とは、異性を好きになり、愛を育み結婚して、子どもを産むこと。私は、普通でなくなることで世間という大きな輪から外され孤立してしまったのだと、不安で、不安で、仕方がありませんでした。周囲の私を見る目が変わった気がした。教室で起こる笑い声や

囁き声が、自分に向けられているように思えた。私から普通ではない好意を寄せられていることなど露知らず、いつも通り明るく話しかけてくれる隣の席の女の子への罪悪感が、どう頑張っても消えなかった。

私が、私でなくなっていくようだった。

不登校になるのは時間の問題でした。しかし、それからの日々が薄暗いものであったかといえそうではなくて、寧ろ、新しい自分になるために必要な期間だったのだと、当時を振り返ってみて思います。不登校になってしばらく経ったある日、母と話しをする機会がありました。学校に行かず、部屋に閉じこもっていた私を母は容認していましたが、やはり気になっていたそうです。

何かあったの、という問いかけに、私は返事を悩みました。ここでカミングアウトすることで、自分の育て方が間違っていたのではないかと、母に後悔させるのが嫌だったからです。結局、話し始めるまでにかなりの時間を要しました。その間も、母は何も言わずに寄り添ってくれていて、そんな優しい母にだからこそ、私は自分を偽らず、本当のことを伝えられたのでしよう。学校の隣の席の女の子を好きになった。同性を好きになるなんて普通じゃない。おかしい。こんな私は私じゃない。そう泣きじゃくる私に、母はこう言いました。

「万柚は一人じゃないよ」

その言葉にはきっと、あなたの周りには、あなたを受け入れ支えてくれる人がたくさんいるという意味と、あなた以外にも、あなたと同じ悩みを抱えている人がいるという意味が含まれていたのだろうと私は考えています。「いつかその普通じゃないが、万柚にとっての普通になるといいね」という母の言葉に心を動かされ、私はまず知ることから始めました。

インターネットでLGBTQの現状を調べたり、そのことを題材にした本を読んでみたりと様々な情報を集めている中で見つけたのが、1本のとある動画です。それは、何人ものLGBTQの当事者の方たちがカメラの前に立ち、カミングアウトするという内容のもので、その動画を観た私は今までにないくらいの衝撃を

受けました。画面の向こう側にいる人は皆、笑顔だったのです。性別も、髪や目、肌の色も違う大勢の人が、笑顔で、楽しそうに、そして自分に誇りを持って立っていたのです。彼らは美しかった。そして、そんな彼らと同じ普通を共有できることが、とても嬉しかった。私が、自分を普通であると認めることが出来たのは、LGBTQについて調べ、理解し、私よりも長く自分自身と向き合ってきた人たちの声を聞けたからです。

私にとっての普通とは、私自身です。

あなたにとっての普通とは、あなた自身です。

この世界に生きている人の数ほど普通は存在していて、それらは全て尊重されるべきものであり、間違っているものなど一つもないのです。これからの社会に順応していくためには、自分の普通を押しつけるのではなくて、認め合うことが必要なのではないのでしょうか。

◎定時制教育の現状と振興会の活動について

市立橘高校定時制 教頭 百瀬 実 様
(市内定時制教頭会会長)



本日はこのようなお時間を頂戴しありがとうございました。生徒にとってとても貴重な体験となり、大きく成長する機会となったことだと思います。感謝申し上げます。

この様な定時制に通う生徒の活動を支援する団体として、**定時制教育振興会**がごございます。この団体はかつて高度経済成長期には企業の方々に運営してまいりましたが、近年は我々教頭会が引き継ぎ活動しております。現在の定時制には様々な家庭環境の生徒が通っています。親が非正規労働で経済的に厳しい家庭や生活保護受給世帯など、中には、アルバイトで稼いだ

お金を家に入れている生徒もおります。

今回お聞き頂いた弁論の大会を実施するにも活動資金が必要です。このほかにも芸術活動として、毎年明けには、アゼリアギャラリーにて定時制生徒作品展を開催しております。今年度は、来年の1月8日(金)～22日(木)の期間で実施をいたします。お時間がございましたら是非ご覧いただけたらと存じます。また、体育活動として県大会や全国大会に出場する生徒の交通費や宿泊費、ユニフォーム代等への支援を継続していきたいと考えております。

机上に定時制教育振興会への入会と継続の案内を置かせて頂きました。会員となられた方々の会費が唯一の財源でございます。1口千円からですので、会員となつてご協力いただけますと幸いです。この後、受付のところで入会申込みを承りますので、入会をして頂ける方はお声かけ下さい。また、会員にならないまでも、支援をして頂ける方がいらっしゃいましたら、受付に募金箱を用意させて頂きましたので、こちらのほうでご支援して頂いても結構です。その場合は川崎大師ロータリークラブ様のお名前でご報告をさせていただきます。

以上で卓話の弁論ならびに振興会の説明を終わらせて頂きます。本日は、最後までご清聴頂きありがとうございました。

●卓話お礼とエール 猪狩 佳亮 会長

まず、17歳、19歳の若さで、これだけ堂々と自分の考えや思いをお話しできること、本当に素晴らしいと思いました。

深澤さんは、不登校を経験されたけど不登校に悔いなし、とおっしゃっていました。つらい経験をされたけど、だからこそ人の弱さや悩みに共感ができて、優しくなれている。前向きに前向きに、という現在の姿勢は素晴らしいと思います。

細野さんは、かなりの勇気をもってお話しいただいたのだと思います。LGBTに関しては、レインボープロジェクトなど少しずつですが社会的に認識されてきていますよね。私にとっての普通は私自身。その通りだと思います。

就職活動、大学進学とそれぞれの道を進まれるとのことですが、ますます頑張ってください。

●閉会宣言並びに点鐘 猪狩 佳亮 会長



●11月11日例会のお花



風船唐綿 (フウセントウワタ)

南アフリカ原産で、とげとげをもつ丸い実の形がなんともユニーク。実がガバッと割れ、中から綿毛とタネが出てくる。おもしろいですヨ。

花言葉：いっぱい夢

●2020年11月18日(水)は通常例会です。

WEBの世界へ飛び込もう例会(連絡会や集会へのトライアル) 担当は親睦活動委員会です。

クラブ会報委員会 横山 俊夫 青山 正彦 竹中 裕彦

